

令和 7 年度学校の運動部活動に係る活動方針

船橋市立船橋小学校
校長 野木 英表

教育目標	【学校教育目標】 すすんで学ぶ 心豊かで たくましい児童の育成 【学校教育目標と部活動との関連、部活動の教育的意義等】 ・ミニバスケットボールを通して、目標に向かって努力することの大切さや、仲間と協力することのすばらしさを感じさせていくとともに一人一人の技術面・精神面などの成長を図る。
部活動の基本方針	① <u>適切な指導の実施</u> ・適切な練習時間、練習量を守り、目標を持って練習に取り組むことができるようにする。 ・チーム練習や試合形式、個人に応じた練習等、様々な形態の練習を組み合わせ、チーム及び個人としての技術向上を図る。 ・必要に応じて子供たち同士の話し合いの場を設け、仲間の意見を尊重したり、協力して取り組んだりする姿勢を育む。 ・挨拶、返事、素早い行動など基本的習慣の定着を図る。 ・体罰、ハラスメントの根絶を大前提とし、一人一人の子供の実態や考えを踏まえた上で、適切な指導を行う。 ② <u>適切な活動時間</u> ・原則として平日で2時間程度、休日で3時間程度の中で行う。 ・原則として日曜日と月曜日は休みとする。（日曜日に大会などで活動する場合は、平日に適宜休息日を設ける） ・千教研船橋支会、職員会議、職員研修、成績処理期間は原則休みとなる。（年度末や年度初めも休みの場合がある） ・大会前等には朝練習を行う場合がある。 ・熱中症対策のため、環境省の暑さ指数予測が33℃以上の場合は当日の活動は中止となる。 ③ <u>事故防止の徹底</u> ・事故防止の観点から、練習や試合には顧問がつくようにする。 ・運動部活動に関わる怪我への知識を深め、子供たちが安全に取り組めるようにする。 ④ <u>保護者との協力</u> ・対外試合等の移動では、児童は原則公共機関を利用する。引率は保護者と顧問で協力して行う。

各部の年間計画

部活動名 男女ミニバスケットボール部

目標・方針	【年間目標】 (1) 進んで練習に取り組み、運動することの楽しさや目標を達成する喜びを味わうことができる。 (2) ミニバスケットボールを通して体力や技術の向上、相手を思いやることのできる気持ちを持つ。 【部としての方針】 適切な時間、内容による練習を通して、子供たちの技術面のみならず、精神面での成長を図る。また、努力や協力することの大切さを感じることができるようにする。
年間計画	5月 春季市民ミニバスケットボール大会 6月 ☆さざ波大会選考会 ☆前期リーグ戦 8月 船橋市バスケットボールクリニック 夏季ミニバスケットボールフレンドシップ大会 9月 秋季市民ミニバスケットボール大会 11月 ☆千葉県秋季 U12 秋季大会 ☆トーマスカップ船橋大会（後期リーグ戦） 12月 ☆千葉ジュニアふなばしカップ大会 1月 千葉県ミニバスケットボール大会 2月 冬季新人大会 3月 小中交流会 (☆は市民大会の結果や抽選によって参加が決まる) - 平日は2時間程度、休日は3時間程度の中で活動を行う。 大会前には朝練習を行う場合がある。 - 原則として日曜日と月曜日、千教研船橋支会が行われる水曜日は休みとする。(日曜日に大会など活動する場合は、平日に適宜休息日を設ける) - 月1～2回程度練習試合を行うことを目安とする。